

2 月 運 営 委 員 会

令和5年2月12日(日)

13:00～ 青少年センター 創作室

司会：神長副会長

※出欠確認 (出席31名：欠席 9名)

・議 事

1. 会長挨拶

◇ 中川会長

皆さんこんにちは。本年度もどうぞよろしくお願いします。

私はこの相談員が6期目となります。なぜこんなに長く相談員活動をやっているのかと聞かれることがあります。実際のところ、代々先輩達が色々なことをやってきたことに夢中になっているのは自分であって、それです。ずっと続けてこれたんだと思っています。

色々な事業を毎年同じことをやってきたかも知れませんが、その度、色々なことがあって違うものになってきました。凄く楽しいというのがあり、結局たくさん子ども達にも伝えていきたいし、地域の大人達にも相談員活動を伝えていきたいなぁと思いながら今日まで活動してきたと思います。

12月に県の会議に出席しました。青少年相談員という名前を聞くと、カウンセラー的な子どもの悩みを聞くイメージがあります。本当は、相談員は青少年のために地域の大人が子ども達に何をしてあげるのかを相談する組織です。ということ、県の会長が話されていました。

青少年相談員とは何かと、心の隅っこに置きながら、令和5年は60周年を迎えますので、未長くこれからの活動を大切にして行けたらなと思います。どうぞ宜しくお願いします。

2. 協議・報告事項

① 各専門部より

◎ 研修部 代理で研修部中村より

・ 部会報告 ▷資料参照

・ かるた大会報告

→杉浦副会長より

柏ユネスコ協会の一員としてご挨拶申し上げます。

この度、3年振りのかるた大会を開催できましたことを青少年相談員の皆さんのおかげだと思っております。柏ユネスコ協会の会長をはじめ、年配の方が多いものですから、かるた大会を行うには青少年相談員のお力添えがなくてはならないものと思います。

研修部の皆さん、執行部の皆さん、本当にありがとうございました。

◎ 広報部 佐藤部長より

・ 部会報告 ▷資料参照

・ すくらむ92号チェック

本日、最終版ができていますので、問題ないかどうか確認していただきたい。

今回、ボランティア参加証の発行に関してすくらむに載せました(右下のバーコード)。

学区活動について、広報部員にも連絡していますが、学区長の皆さんにもHPの更新まで含めて確認をお願いします。イベントのタイトルをキャッチーなものにしてもいいのではないかと。面白いタイトルだと食いつきがいい。工夫があってもいいと思います。

相談員名鑑について、もう一度、総会の時に配り提出された方のみ更新していきたいです。

Q) 神長副会長 ボランティアについて。

中学生と書いてあるが、大学生や小学生のボランティアもいる。

中学生に限定せずに、子どもボランティアや学生ボランティアにしたほうがいいのかと。

A) 佐藤部長

学生ボランティアに統一しましょう。

Q) 小野学区長 QRコードは凄くいい。

メールを1件ずつ返すよりも、サイトから行けば早いのではないかな？

A) 佐藤部長

今は私が学区長に転送し対応してもらっている。まだ十分に対応はできている。件数が増えた段階で検討します。

Q) 神長副会長 見開きのページのスナックゴルフの写真について。

独立した空の写真になっている。子どもをメインに写っている写真だけを掲載してはどうか？

A) 佐藤部長

検討します。

Q) 山口学区長

スナックゴルフのコメントに、柏の葉中の保護者のコメントがあるが、中学生が参加したのか？

Q) 神長副会長

子どもの感想を優先にしてもいいかも。

A) 佐藤部長

保護者の参加もあり、意見もあったので取り入れたのかと思われますが確認します。

◎ 夏のつどい部 梅林部長より

・ 部会報告 ▷ 資料参照

本日、部会を開催しました。その中で夏つどいとしては今年ONHをやろうと決めました。

イベントのコンセプトを明確にすることにしました。

最近、子ども達の体力が低下が問題視され、また災害も日本は多いです。そういうことで、子ども達が大人の目が届く安全な体制の中で、今の自分達の力を試す意味合いも込めて夜30キロ歩いてみよう。コンセプトとしては、災害ということをテーマに、自分達の力を試すことを全面に押し出していけたらと思っています。

その中で、小雨でも決行し頑張って乗り切ってやっていけたらいいのではと。少しでも中止リスクを下げていきたいという大人の目線もあります。せっかく子ども達が楽しみに応募したのにも関わらず、中止だよというのを少しでも減らしていきたい。

安全な状況で自分の力を試す経験はそんなにないので、歩ききれないと思っている子どもでも、いざとなると助けるから安心しておいでよというイベントにしたい。

↓↓↓

拍手多数！！

報告事項

来年度の新体制を整えました。

副部長1名、相談員を退任することになり、新しく副部長を6人体制にし細やかな対応が出来たらと思います。

Q) 嶋田学区長

いいことだと思います。ただ、中止基準について明確にしたほうがいい。

企画書を出した時点でどう説明するか、納得してもらえるか。

最終的に市から後援をもらえるような企画書でなければいけないと思う。

A) 梅林部長

中止基準はこれから検討します。

A) 神長副会長

ここ3年、コロナ禍でONHの敷居が上がっている感じがする。小雨でも中止すべきではないとの意見もあった。今年はコロナ前に戻して行えるのではないかな。

Q) 幹事・浅野さん 事業規模は？

A) 梅林部長

昨年のように制限はせずに応募があったらできるのではないかと。しかし、コロナとは別の問題がある。歩く参加者に見合った同行協力者の確保が難しい。

昨年思ったのが、相談員をやっているからといってイベントに参加するのが当たり前なのかといった考えの方が増えてきていると肌で感じた。スタッフを確保するのも厳しくなっている。案として、参加者の親御さんや地域の方でボランティアに興味のある方を誘ってはどうかと。

Q) 中川会長 スタッフの人数確保について。

まずは21期相談員が参加しやすくお手伝いしやすいように、システムの見直しも検討すべきかと。時間の拘束が、一日中、一晚と長い時間参加しなければならない。足りなかったら一般公募でもいいのではないかと。

A) 梅林部長

現在、休憩所がABと分かれていて、半分だけ参加できる場所もあった。それ以外でも、同行者で半分だけなら歩けるという声もあった。やり方を大幅に変える可能性もあり、バイク隊の他にも自転車隊も作ってはどうかとの案もある。

Q) 田原学区長 子ども達はフルで歩いているが、大人が選手交代…。

自分も数年前に同行者として歩いた時に冗談で市柏で『じゃあ、あと頑張ってね。ここから違う人にバトンタッチするね。』と言った瞬間、子ども達からめっちゃくちゃ怒られた。

知り合いにも声をかけると参加してくれるが、他学区で歩いて欲しいというのは酷かな。

A) 梅林部長

なるべくなら、同行者は最初から最後まで子ども達と歩いて欲しい気持ちはあるが、どうにもこうにも大変で仕方がない場合もある。そういった場合、同行協力者を動かすのではなく、相談員を動かしたいと考えている。

岩淵副会長から

過去に、教員志望の大学生ボランティアを募集したことがある（開智国際大学・麗澤大学）。きちんと面接をして配置した。大学側も活動を広げられる場所を探していると思う。

大学に地域連携室があるので、問い合わせしてみてもいい。

A) 梅林部長

参考にさせていただきます。

Q) 小野学区長 相談員の年齢が上がってきていて、子どももある程度大きい。

小さい子どもを抱えている親の気持ちや状況がわからなくなっているのも確か。今回感じたのが、乳幼児がいる親は夜中無理です。代替え案として、前後半に分かれたり、今日中に帰れる時間であれば参加できるのであれば、本当にやってほしい。何とかしてあげたいと本当に思う。

あと、体力的な面。途中で帰るのは駄目だよって声があったよね。でも、そうは言っても30キロは無理でも15キロならできるかもという人を取り込めるなら前向きに考えて行きましょうよ。みんなが体力バ馬鹿ではない。普通の人ちゃんと協力できるような感じになったらもっと協力体制が整うと思う。夜中のスタッフのバランスが崩れるので、そこをどうするのか前向きに検討して欲しい。

A) 梅林部長

ありがとうございます。今後参考にして、検討します。

Q) 幹事・浅野さん

これまでの夏つどでは、絶対参加みたいな圧が凄かった。プレッシャーを感じるので、参加しやすい体制を整えてほしい。

A) 梅林部長

検討します。

Q) 幹事・浅野さん

これまでの夏つどでは、絶対参加みたいな圧が凄かった。プレッシャーを感じるので、参加しやすい体制を整えてほしい。

A) 梅林部長

検討します。

Q) 神長副会長

参加賞のタオルとポスターのデザインを募集することで、今年度も開催しますよと周知の意味でやってほしかった。今回しおりだけのデザイン募集は寂しいかなあ。

A) 梅林部長

タオル等のデザインは美術部顧問に依頼し、美術部の生徒が春休み中の宿題となっていた。

タオル・ポスター・しおりとそれぞれ仕様が違い3タイプ募集していた。まず、手間もかかるし大変だとの声があった。そこで、今年はしおりだけの募集としました。

4月に印刷をかけないと莫大な費用がかかる。なるべく4月中に発注したいので、デザインロゴを大人で決めてやってもいいかと。色々な意見があるので、検討します。

Q) 押久保部長 タオルを配る理由は何ですか？

意図があって、その気持ちがある人達が作ればいいのでは？

夏つどで検討して作るのがいいのではないかな？

A) 岩淵副会長

参加賞として、同じ共通のものを持ってみんなで頑張ろう的な意味合いがある。

Q) 幹事・浅野さん 参加賞についてももう少し検討してほしい。

タオルの機能性で、洗っても汗を吸わない。30キロ歩くのに使えない。使えるタオルをお願いしたい。

Q) 岩淵副会長

今年、今の形で行えるのは最後だと思うので、メモリアル的な…。

A) 梅林部長

検討します。

◎ こどものつどい部 押久保部長より

・ 部会報告 ▶実施せず

・ プチわんぱくこども祭り報告

プチわんぱくこども祭りを無事開催することができました。皆さん、ありがとうございました。あの冊子の案内で、最後に柏の葉中学区でお声をかけていただき、104名の参加となりました。残念ながら、部長である私は参加できず、切ない思いをしました。

来年2月の話になりますが、手賀の丘センターで、わんぱくこども祭りを開催する予定です。それに向けての話し合いをしているところです。

前回の話し合いの中で、2023イベント冊子を配っているのも、その中の一部に写真と共に掲載することになりました。今後、チラシの発行等、話し合いをします。

こどつど役員+実行委員という形で人数を増やしていきます。よろしくお願いします。

中川会長より

やっぱり対面でできるのは、とても楽しかったなと。

参加した相談員はみんな生き生きしていた。

Q) 山口学区長 2月のいつ頃になりますか？

A) 押久保部長

開催日は2/4(日)、準備期間を2/2(金)・2/3(土)の2日間を設けている。

ほとんどの施設の使用可能で貸切状態。宿泊施設は控室として使用可能。

火おこしは可能だが、BBQは不可。

② 学区から

●逆井中学区 2/11(土) 変な運動会

当初、参加122人参加予定。20人ほど学校閉鎖で参加できず。最終的に100人参加。

5ブースに分かれ実施。1ブースは豊四季学区が担当。

●富勢中学区 2/4(土) ボウリング大会

参加21人 2ゲーム実施

●中原中学区 2/4（土） ドッチボール大会

参加200人 3校対抗戦

Q) 佐藤部長

チラシを配ったが、執行部から確認の連絡があった。どのような経緯が教えていただきたい。

A) 行政・高丸さん

チラシを見た方からご連絡をいただいた。学校ではマスクを着用していないのに、マスク着用義務づけの書き方はどうなんだろうかと、問い合わせがきた。確かに、夏つどの時からマスク着用は会長と話し合って、参加者を預かる連絡協議会として、しっかりとしたほうが参加しやすいのではないかという方向でそうしてきた。コロナの情勢が変わってきた中でマスク着用も自分の意思で判断する方向。

また、新しい方向性が示されたら、私のほうから皆さんに情報提供させていただきます。

A) 神長副会長

表現に関して間違いはなかった。

A) 中川会長

これまでと変わらずチラシを配布して大丈夫です。

今後、問い合わせが生涯学習課に行く可能性もあり、皆さんで情報共有していきましょう。

A) 杉浦副会長

問い合わせに対応するためにも、HPに掲載できないか執行部で検討していきましょう。

Q) 押久保部長

コロナ対策の文面を入れる際、決まった文面があれば助かる。

A) 杉浦副会長

それも検討します。

●四中学区 12/24（土） 書き初め教室

参加53人 保護者もお手伝い

2/19（日）お菓子作り教室予定 参加19人予定

●酒井根中学区 2/26（日） 市内巡りのバスツアー

▷柏市のGO TOイベントに学区で申し込み

参加20人程度

▷予算はバス代タダで見学代と食事代は自費で。

●光ヶ丘中学区 1/15（日）21世紀の森ウォーキング

▷参加者集まらず、来年度へ延期

▷中原中学区のイベントお手伝い参加

2/19（日）沼南方面を周る農林ツアー予定

●柏の葉中学区 12/19（月） スマホ講座

▷相談員の活動を知ってもらうために参加。

12/26（月）ミニ門松&書き初め教室

参加20人募集のところ40人

▷パソコン対応で10分で20人となる

1/15（日）テーブルゲーム 参加50人

▷8時から募集で4時間で50人。

▷13種類のゲームの中から、好きなものを体験し、スタンプが集まったら受付で景品プレゼント。

●五中学区 1/14（土） 楽書

参加45人

3/19（日）ボウリング大会予定

▷対象は6年生、30人予定

●豊四季中学区 12/10（土）

手打ちうどん作り・バウンドピンポン・塗り絵&缶バッジ・ミラー作り・射的

参加44人

▷学区外からの応募があったが、当時来ていない。

杉浦副会長より

以前、松葉中学区からバスツアーについてご紹介がありました。

青少年相談員であっても、各学区毎に登録すれば、別の団体としてカウントすると。1団体1年に2回大丈夫。
来年度、バスツアーを検討している学区は市役所までご連絡をお願いします。

Q) 山口学区長

登録する際、規約が必要と言われたが、どうすればいいか？

A) 書記・中村さん

HPにある会則で大丈夫です。下のほうに規約もあります。これで大丈夫だと思います。

③ 令和5年度定期総会関連について

- ・ 会計締めについて ▷会計・小林さんより

2月で活動が終了していない学区は暫定報告

3月12日に最終締め

会計監査予定：3月19日（日）

→現在、8学区締め大丈夫です。

残りの柏中、光ヶ丘中、柏三中、柏四中、酒井根中と、各部2/26（日）まで。

- ・ 令和4年度 専門部・学区・連協 活動報告について

報告書に、日にち、活動内容、相談員参加人数、行事参加者数を明記の上、

2月末までに書記に提出（写メでけっこうです）

▷岩渕副会長より

部会や地域の会議に出席した場合や人数もきちんと記載して下さい。皆さんの提出して頂く報告書によって、来年度の予算が決まります。

とりまとめたものを、次回3月12日の運営委員会でチェック

（令和5年度定期総会資料として使用）

※来年度活動予定についても近日中に提出いただきます

- ・ 総会日程 ▷中川会長より レジューメ参照

令和5年4月16日（日）12時半受付開始 13時開始

15時 運営委員会・専門部会

- ・ 委任状について 回収方法

▷神長副会長より

来月の運営委員会にご報告します。

④ 来年度センター使用について ▷岩渕副会長より レジューメ参照

- ・ 令和5年度後半からの、相談員活動に関わる代替施設について

◎中央公民館 ◎大堀川防災センター ◎沼南庁舎

予約の仕方

10月からの施設予約の希望を活動月の3か月前に取ります。

収容人数、駐車場の台数に限りがあります。キャンセルのないようにお願いします。

Q) 小野学区長

今のセンターはいつまで使用できるのか？

A) 行政・高丸さん

9月末閉館。2か月かけて引っ越し作業をします。

大堀防災センター公園管理棟（柏市立幼稚園の跡地）に物品等搬入します。10月使用できます。

⑤ 60周年記念行事について

・ 柏市

記念誌 ▶浅野さんより

1学区1ページとして紹介ページを作ります。また、4つの専門部の部長、該当者の方をお願いします。今週中にHPにupするので、なるべく早く提出して下さい。

3月中旬にも一度声をかけます。

記念行事 ▶中川会長より レジュメ参照

お手伝い（受付、誘導等）よろしくお願いします。

式典：令和5年11月11日（土）アミュゼ柏

・ 千葉県

記念行事について ▶中川会長より レジュメと資料2枚参照

柏市と同じ年に創設。

記念行事のコンセプトは、『つなげよう笑顔と心〜鶴に想いをのせて〜』

4月以降の学区活動などで鶴を折っていただきたい。

▶嶋田実行委員より

鶴に関して半々で揉めましたが、決定しました。よろしくお願いします。

▶行政・高丸さんより

小学校3年生から6年生を対象に児童数で割り当てられています。柏市は15,000くらい折り紙がぎます。ニュースで取り上げられた所もあります。

具体的なやり方はまだ決定していませんが、折り紙に折り方を付けて配布されるようです。よろしくお願いします。

式典：令和5年8月20日（日）千葉市

⑥ その他

なし

⑦ 行政から ▶高丸さんより

注意事項が2点。

①個人情報の取り扱いについて

12月千葉県の会議に会長と事務局担当者が出席した中で、前回の運営委員会で岩淵副会長からもあったように、松戸市青少年相談員の方で個人情報の流出でニュースになりました。

個人情報を取得する際は、目的を記載し、その目的以外には使わないという話がありました。

特に参加者名簿等を作る際、データで管理する時は、ウィルス感染で流出することのないように、使用後はすぐに削除するなどの対応をお願いします。

②情報発信について

HP・SNS等、広報紙・チラシ等、顔写真について、本人の同意が得られないものについては、本人と特定できないようにぼやかす、遠目から撮影した写真を使うなど工夫していただければと思います。

3. 今後の予定 ▶神長副会長より

- ・ 2回目会計締め 2月26日
- ・ 3月 運営委員会 3月12日（日）13:00 創作室
- ・ 令和4年度会計監査予定 3月19日（日）時間未定